

町政を問う!



森 勝己 議員

空き地・空き家の環境保全 条例を厳しいものに

問 何年も放置された空き家の火災また空き地に発生する雑草・害虫の発生、空き地がゴミを捨てる場所になっていく現状が多々見られます。現在の条例に罰則規定や行政代執行など追加することによって何年も放置されている空き家や雑草でいっぱい空き地の所有者に対する抑止力になると思うが。

一、空き家の数、放置された空き地の数
二、過去三年間における周辺住民の苦情の件数
三、除草依頼件数は

答 中嶋町長 空き家の件数について、正確な数字は把握していませんが、町全体として三十件から四十件はあるのではと聞いています。過去三年間における苦情件数は、台風時にトタンが飛んできそうに怖いなど計六件あります。空き地の除草依頼件数は、昨年で四十九件です。無管理の空き家・空き地になっている要因としては、所有者が不明、入院によるもの等で強制代執行等を行った場合、その費用を徴収することが非常に困難とされます。しかし、条例を厳しいものに改正する等、また区長会等との連携を図り、何らかの対応をしていきたいと考えています。

中央駅駐輪場の整備 と周辺を明るく まずは駐輪場を明るく



須恵中央駅駐輪場

問 我が町には須恵駅・須恵中央駅・新原駅と三ヶ所の駅があります。今一番利用されている駅は須恵中央駅だと思いますが駅前駐輪場に屋根がついていない。高校生の子どもたちがよく利用しているようですが、雨ざらしのようです。屋根をつけてもつと周りを明るくすることはできないものか

一、屋根付駐輪場の設置
二、周辺歩道に街灯設置

答 中嶋町長 周辺歩道の街灯については、大体設置されており暗くない状況と把握しています。駅前広場の整備計画があり、それがなければ即駐輪場への屋根の設置という方向でいきたいと思いますが、とりあえず駐輪場の照明についてはすぐにも取りかかっていると思っています。



藤石 豊 議員

問 今の須恵町の最重要課題は、市町村合併と行財政改革の二点だと考えます。

その内の行財政改革について今後の取り組みは、昨年の三月から本格的な行革プランのもと一年が経過し、還暦祝賀式や祭りすえの廃止、職員数の削減、行政組織の統合そして第二保育所の民営化等、着実に実績を残されたことは議会はもとより住民各位の知るところです。

経営者感覚による新発想と町民提案制度の活用やアイデアを駆使した推進策に期待します。

答 中嶋町長 須恵町の課題は市町村合併と行財政改革の二点と言われましたがそうではありません。



民営化された旧第二保育園（わかすぎの杜保育園）

行財政改革の最大の手段が市町村合併であり、これはワンセットであると考えていただきたいと思っています。

経常収支比率等の数値が悪化してきているということは、憂うべき事態であります。さらに国の数値目標以上の目標を上げながら、行財政改革を進めて行かなければなりません。十八年三月に須恵町行財政集中改革プランを作成しましたが、もう今年一月には行財政改革集中プランの見直しということ、庁内に約二十名の中堅職員でワーキングチームを設立し、その計画策定あるいは実施検証見直しという形で、現在取り組んでおります。それほど財政というものは、今の自治体にとって非常にウエートの高い厳しい状況にあります。

行財政改革の 更なる推進策 ワーキングチームを設立